

マザー・テレサ 真鍋 和子
めあて

テレサはなぜ決心をしたのか考えよう。(一・二の場面)

インド：イギリスの植民地 念願の独立

すべてのことがうまくいくようになったわけではない。

貧しい人たちのすがた

- ・ 着の身着のまま
- ・ はだしの子どもたち
- ・ 道ばたにたおれたまま
- ・ 栄養失調で目とはらがとび出している。
- ・ 土地や家を失った人たち

毎日同じ服を着ている。弱っている。生きているだけで精一杯。助けてもらえない。インドではよくあること。

テレサの決心

「貧しい人たちのために働く。」

- ・ インドへやってきたのは、この人たちを救うため
 - ・ 神の声が聞こえたような気がした
- 「貧しい人たちの中に行き、
貧しい人たちのためにすべてをささげなさい。」

貧しい人たちのすがたを見て、つくしたいと思った。神様の言うとおりに、すべてをささげようと決心した。テレサの心の中の声が、神の声となって聞こえた。

テレサは、貧しい人たちの姿を見て、その人たちのために働く決心を強くした。

3 / 11 時間目 指導略案 ワークシート カバー
活動のねらい

テレサの言葉に表れた決心を読み取らせる。(一・二の場面)

1 インドの国の背景を押さえる。

インドがどのような状況にあったのかを叙述から探す。
「植民地」「独立」などの難語句は、辞書を引いたり、教師の補説を聞いたりして理解する。

2 貧しい人たちの姿が分かる表現を叙述から探し、読み取る。

叙述に、黄線を引く。
「・・・まま」などの言語表現に着目して、人々の姿を想像する。

3 テレサがなぜ決心をしたかを考える。

(発問) 何不自由ない生活をしていたテレサがなぜ、「貧しい人たちのために働きたい」という決心をしたのでしょうか。
テレサの言葉や心内語に、赤線を引く。
修道院にいたテレサにとって神とはどういう存在か、考える。
テレサは、貧しい人たちの中で、神が言ったとおりにすべてをささげる決心をしたことを、叙述を根拠にして話し合う。

【評価】テレサの言葉や心内語に表れているテレサの思いを読み取っている。

4 ブックカバーを書き、本時の学習のまとめをする。

一・二の場面のあらすじ、心に残ったテレサの言葉や行動、自分の考えを短くまとめて書く。

色分けして叙述に線を引く。(貧しい人たちの姿...黄線、テレサの言葉...赤線)